Javascript演習(応用編)

問題1:

変数 p に10を代入し、変数 q に3を代入します。p を q で割ったときの商と余りを、以下のようにコンソールに出力するJavaScriptのプログラムを書いてください。

出力は${}（バッククォートを使用したテンプレートリテラル）で出力してください。



問題2:

変数 a に25を代入し、変数 b に4を代入します。a を b で割ったときの商を取得し、その商に10を足して、最終的な結果をコンソールに出力するJavaScriptのプログラムを書いてください。

出力は${}（バッククォートを使用したテンプレートリテラル）で出力してください。

問題3:

変数 x に7を代入し、変数 y に2を代入します。x を y で累乗した結果をコンソールに出力するJavaScriptのプログラムを書いてください。

出力は${}（バッククォートを使用したテンプレートリテラル）で出力してください。

問題4:

変数 m に18を代入し、変数 n に5を代入します。m を n で割ったときの商を求め、その商をさらに2倍してコンソールに出力するJavaScriptのプログラムを書いてください。

出力は${}（バッククォートを使用したテンプレートリテラル）で出力してください。

問題5:

変数 c に30を代入し、変数 d に4を代入します。c を d で割った余りを取得し、その余りを2で掛けた結果をコンソールに出力するJavaScriptのプログラムを書いてください。

出力は${}（バッククォートを使用したテンプレートリテラル）で出力してください。

解答はライブラリや関数、for文、promptを使用せずに、代入した値を算術演算子を使って計算するようにしてください。